

写真部

優良賞『空中散歩』

三年 水島菜々子



一枚です。修学旅行で搭乗した飛行機の窓から見た富士山の、あまりの雄大さに感動して夢中で撮影し、その感動を伝えたいという思いで入念にトリミングがされています。また、秀作に選ばれた三年木村紗耶香の『迷子になっちゃった』と、同じく三年竹浪育美の『興味津々』は、動物など小さな命への暖かい眼差しが表現されています。

秀作『迷子になっちゃった』

三年 木村紗耶香



秀作『興味津々』

三年 竹浪育美



今年度は新生が五人入りし、二年生七名・三年生八名の計二十名で活動しています。例年通り学校行事主体で作品作りを行ってきましたが、高総文では成績が今一歩揮わず、優良賞一点と秀作二点のみの受賞となりました。優良賞とはいえ、部長三年水島菜々子の作品『空中散歩』は会心の

放送部

放送部

今年度の放送部員は三年生一名、二年生二名、一年生二名の五名で活動しています。毎日の発声練習と番組制作題材の話は欠かさず、日々『伝える』ことについて研鑽をしています。本校の特記すべき活動は、ラジオドキュメントとラジオドラマ制作です。題材のアイデアは生徒が見つけ、機材を駆使して「音」だけで視聴者に想像・理解させる一つの作品に作り上げていきます。更に今年度は、制作の幅を広げるため、今まで参加したことのない部門にも挑戦しました。

結果を発表する場合は、弘前地区大会から始まり、県内の放送コンテストでは三位となりました。秋の青森県高総文では残念ながら九位という結果になりましたが、東北大会が青森県大会ということもあり、代表となりました。結果と講評を受け止め次作の制作と東北大会作品に取り組みたいと思います。放送部の活動は、各種行事や競技大会の司会進行係として依頼されることもあり、日頃の成果をコンテストだけでは無いところでも発揮しています。(顧問 長内・新田)



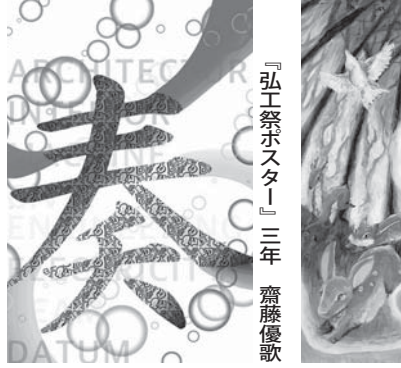
吹奏楽部

吹奏楽部

第四十回アンサンブルコンテスト弘前地区大会打楽器三重奏 銅賞 管打七重奏 銅賞 管楽三重奏 銅賞 今年度の吹奏楽部は六十人の新入部員を迎え、二十

四月には例年通り梵珠少年自然の家で強化合宿を行いました。五月には地区吹連の楽器講習会に参加し、ブリッツフィルハーモニックウインズのメンバに指導していただき、演奏会も鑑賞しました。六月には本校での高総文壮行式で演奏をして選手を激励しました。また、地域の保育園へ訪問演奏をして子供たちと触れ合っ音楽の楽しさを実感しました。七月の吹奏楽コンクール弘前地区大会では自由曲に喜劇「メリー・ウイドウ」を演奏して銀賞を受賞しました。八月には演奏会に向けて岩木総合公園で合宿を行い、第十三回定期演奏会を弘前文化センターで開催することができました。同窓会の皆様にも大変お世話になり心より感謝を申し上げます。次回は平成二十九年八月十一日に弘前文化センターで開催する予定です。九月は城西地区の敬老会で演奏しました。元気なお年寄りに励ましの言葉をいただき感謝しております。十月は高総文祭に黒石高校・黒石商業高校との三校合同で「アルメニアンダンス パートI」を演奏しました。また、弘工祭では体育館で二回、ポップスを演奏しました。十二

月には修学旅行とアンコン地区大会が重なり、残念ながら三チームとも銅賞でした。今後も精進して参りますので応援よろしくお願いたします。(顧問 工藤淳義 對馬康晃)

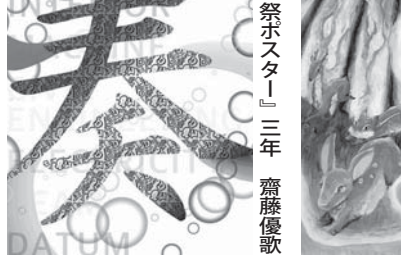


美術部

美術部

今年度は一年生二名、二年生十三名、三年生六名の二十一名で活動しました。特に、津軽地区を中心会場に行われた高総文祭のポスター募集に三名が応募し、二年小野葉月さんと二年浜中美音さんが優秀賞、三年齋藤優歌さんが入選と全員受賞しました。部員の中でも一年生の浜中美音さんは、意欲的に作品を制作し、応募したコンクール全てで受賞するという快挙を成し遂げました。高総文祭のポスター以外にも、青森県信用組合のエコ絵画コンクールでは最高賞の理事長賞、県選管主催の明るい選挙啓発ポスターでは優秀賞、全国公募の山火事予防ポスターでは入選という素晴らしい成績でした。部員たちは、油絵や水彩画など個性豊かな作品を、弘工祭と美術部津軽支部展において発表しました。来年度も制作に励み、様々なコンクールに挑戦するよう指導したいと思います。(顧問 岩淵金満・武田悦子)

『エコ絵画コンクール』一年 浜中美音 『選挙啓発ポスター』一年 浜中美音 『山火事予防ポスター』一年 浜中美音 『弘工祭ポスター』三年 齋藤優歌



空想科学部

空想科学部

今年度、大きな変化がありました。一、マイコン研究部から空想科学部へ部名の変更。二、新たな取り組みとしてロボット競技会への参加。三、北東北大会予選を通過してジャパンマイコンカーラリーへの初参加。四、女子部員の入部。五、部員数十三人の大所帯となりわけジャパンマイコンカーラリー参加は全く想定外でした。残念ながら完走はできませんでしたが、参加したマイコンカーのスピードの速さに驚かされると共に目標となるマイコンカーのスピードを目に焼き付けました。湯沢市で行われた北東北大会は十二台参加し、ベリック部門四台、アドバンス部門一台と昨年以上の台数を完走し、成果として全国大会に出場することができました。昨年度までメカトロ部が参加していたロボット競技会は、私たちが引き続き参加しましたが、十台の参加に対して七位でした。自立型一台、リモコン型一台の二台一チームで参加しますが、リモコン型のメカニックがまだまだ勉強不足と痛感しました。次年度の全国大会は秋田県です。例年、

開催県に関連する観光地や物産等が競技ルールに盛り込まれます。一つでも順位を上げられるよう早いうちからロボットの機構を研究したいと思っています。(顧問 石田 芳行)

家庭クラブは毎週、お菓子作りや料理などを作っています。最近では、手作りのお菓子や凝った料理など家庭でも作れなくなってきたので、手作りにこだわり、いろいろなものを作っています。一学期の頃は手際も悪く、なかなかできあがらないこともありましたが、二学期になると効率よく作業できるようになり、少し手の込んだお菓子作りもできるようになりました。また、弘工祭では例年の抹茶だけでなく、カフェに挑戦しいろいろなメニューを提供しました。カフェに合うクッキーも大量に作り、お客さまに喜んでもらえました。弘工祭にきてくださった方がラジオで紹介してくださって、大変うれしかったです。これからも手作りにこだわり、いろいろな料理・お菓子を挑戦させたいと思っています。(顧問 山内最子・秋元浩子)



弘工高美術OB会

弘工高美術OB会

弘工高美術OB会は、木回第十四回を迎えました。今回は百石町展示館において、四十五名が百五十程度出品いたしました。来場頂いた五百名以上の方々は、様々なジャンルの作品に感動されておりまして第一回を開催、隔年で今



全国高校定通総体

【バドミントン部】

八月十七日、二十日、神奈川県小田原アリーナで行われた。準決勝まで二対〇で勝ち進んだが、決勝は長崎県の住徳選手との対決で敗れ二位となった。

四年連続で県大会を制覇し全国大会では、昨年度は三位、今年度は追われる立場での重圧をはねのけ、持てる力を十分出し切ったの準優勝という結果には拍手を贈りたい。

【卓球部】

個人戦男子では、決勝も含めて二対〇で勝利。優勝 下山竜斗 個人戦女子内選手 二回戦敗退

四年下山君全国二位!



◆県定通制総体◆
六月十八日、十九日マエダアリーナを中心に行われた。四年下山君個人戦四連覇達成!

母校だより

関西支部

京都の山々が色点き始めた十一月十三日、十数年ぶりに京都鴨川河畔の「みやこ鳥」で開催することができました。故菅原支部長がこよなく愛した京の老舗割烹は、全く変わることなく皆を快く迎え入れ、歲月の空白を埋め尽くしてくれました。

残念ながら心強かったお二人の若き仲間が逝去されていましたが、一抹の不安を余所に、平均年齢八十歳を超える会員が、全く老いを感じさせることなく、矍鑠としたお姿で元気な顔を見せていただきました。

そして、昨年の五十周年記念総会では竹浪ご夫妻にご臨席いただきましたが、今回は、工藤和憲(前)東海支部長の奥様と宇治市にお住いのご嬢様にもご臨席をいただき、華を添えていただきました。ありがとうございました。

会員とともに学校関係者や友好関係者の皆様方が定通りに総会を開会することができました。議案はあつちの阿吽の呼吸で可決。経年とともに高齢化の傾向は絶つ術がなく、嘗ては数ページに亘った会員名簿も一ページにも満たなくなり、後継者どころか新規加入者も期待できない。今、友好関係者等との絆を絶やすことなく、動けなくなるまでは関西支部を維持しようとする全一一致で確認しました。

例年通り、頼りになる奈良幹事の司会で懇親会が始まりました。半世紀の歴史と伝統を継承された故人の方々に感謝と尊敬の念を込めて黙祷。十数年前の賑やかな頃の支部総会が走馬灯のように駆け巡り、感傷に浸っていました。

感激のあまり、どんな挨拶を行ったのか殆んど記憶にありません。唯、会員の意義と他校との交流開催等を模索しつつあること、次回回は、関西の歳時記に合わせた計画を検討したいということだけは覚えています。

ご来賓を代表して、近畿青森県人会理事の鶴賀谷修様と同窓会本部木村康雄副会長にご挨拶を頂戴いたしました。鶴賀谷様からは当支部と県人会との関わり等についてご挨拶を賜り、木村副会長からは同窓会本部の実情や同窓会本部運営の厳しさとともに、今年から本部総会の試みによる参加者の拡大に一石を投じた効果が期待できたことなどのご挨拶を頂きました。

京都の冬とは言え、小春日和のような温もりを感じてこの日。喉の渇きも頂点に達し、弘前南高校錫杖会関西支部の柳田準一支部長のご発声により(待ち望んでいたこの瞬間)声高らかに乾杯。一気に話に華が咲きました。

宴酣の間を縫って、ご来賓の方々からご挨拶を頂戴いたしました。初めに、高橋和雄校長から、弘工健児の輝かしい文武両道の活躍ぶりをご披露いただき、曾孫に等しい後輩の活躍に目を細めていました。

東京支部の戸田則男支部長からは、関西支部との格段に思い入れの強い絆と故郷原健一様との親交が熱く語られ、当支部との繋がりの強さを垣間見ることができました。東海支部の小倉信英支部長からは、前日(十二日)の東海支部総会でお話や広範囲の地域に亘る支部運用の難しさ等についてお話を頂きました。

少子高齢化の社会現象は回避できない大きな課題として取り組まなければならないことを痛感しました。

全く時間の流れを感じさせない「みやこ鳥」の風情と女将さんの気配りに酔い

した。ご来賓の皆様方のご厚誼と会員一同の健勝を願いました。ありがとうございました。

(事務局 木田貞明)

平成二十八年度東京支部総会・懇親会は、平成二十八年六月十八日(土)昨年同様、四ツ谷スクワール町において、会員・来賓・今年三月卒業の新入会員二十三人を含め八十余名の出席により開催されました。

総会では、亡くなられた会員への黙祷が捧げられた後、戸田支部長から「後輩のため道しるべになつて」と挨拶。事務局から昨年度事業や会計決算及び新年度の事業計画・予算報告(案)などがあり、原案通り可決承認されました。

その後、船水信義同窓会監事の活躍を願いました。今回も、母校の近況等詳しくご報告いただき、校歌斉唱で閉会しました。

懇親会では、在京友好団体来賓者紹介と東京青森県高校連合会石沢陸奥男会長・東京青森県人会内城美

間から歩み始めることになったところを見計らい、同窓会本部渉外部長の佐藤博志先生が同窓会本部義援金を徴収するという抜かりのない職務に忠実な性格を遺憾なく発揮されて、い

学校関係者は翌日の行事の兼ね合いで中座することとなり、慌てて「校歌斉唱」となりませが機能せず、佐藤先生のアカペラに合わせて声高らかに歌うことができました。引き続き、東海(前)支部長の工藤和憲様による一本締めで中締めとなりました。

しかし、ここからが正念場、女将さんをお交え、本締めまでの歓談が延々と続いたのです。工藤様ご家族からの内緒話や昔々の若かりし頃の破天荒な懇親会、名物支部長の思い出話などで大いに盛り上がりまして、十数年来聞くことがなかつた「鴨川の四季」(いづみたく作曲、デューク・エーセス歌唱)を無理やり女将さんにお願ひし、澄み渡るお声で謡っていただき、譜面までも頂きたいという我儘をご快諾いただき、晩秋の都路の心地よい風に酔いしれていました。本締めは何と午後三時半という感激極まる宴となりま

平成二十八年度、第四十九回目の総会・懇親会は、去る四月二十一日(木)午後五時から昨年同様、北海道大学植物園前の中村屋旅館にて会員十四名、来賓四名出席のものと開催いたしました。

昨年に引き続き同総会本部より木村副会長、母校より高橋校長、戸田東京支部長として初の佐藤事務局長のご臨席を賜りまして、来賓の皆様にはご多用の中のところ態態ご出席いただきましてこと心より感謝申し上げます。

総会は浅利幹事の司会の元、二名の物故会員への黙祷を捧げ、校歌を斉唱、支部長挨拶の後、議事の審議に入り原案通りすべて可決承認されました。

懇親会に先立ち、木村副会長より本部の現況と活動内容につき詳しい報告があり、また高橋校長より学業・スポーツ等多方面にわたる活動状況につき詳細に説明をいただきました。また戸田支部長の長きにわたる当支部へ応援メッセージは心強く感じております。

記念集合写真撮影の後、白川副支部長の乾杯の発声で懇親会に入りました。今年もワイナリーホワイト・リバー社謹製のヌーボーテーブルに並びました。今回も、社主から仕様の詳細



しれ、活況になったところを見計らい、同窓会本部渉外部長の佐藤博志先生が同窓会本部義援金を徴収するという抜かりのない職務に忠実な性格を遺憾なく発揮されて、い

学校関係者は翌日の行事の兼ね合いで中座することとなり、慌てて「校歌斉唱」となりませが機能せず、佐藤先生のアカペラに合わせて声高らかに歌うことができました。引き続き、東海(前)支部長の工藤和憲様による一本締めで中締めとなりました。

しかし、ここからが正念場、女将さんをお交え、本締めまでの歓談が延々と続いたのです。工藤様ご家族からの内緒話や昔々の若かりし頃の破天荒な懇親会、名物支部長の思い出話などで大いに盛り上がりまして、十数年来聞くことがなかつた「鴨川の四季」(いづみたく作曲、デューク・エーセス歌唱)を無理やり女将さんにお願ひし、澄み渡るお声で謡っていただき、譜面までも頂きたいという我儘をご快諾いただき、晩秋の都路の心地よい風に酔いしれていました。本締めは何と午後三時半という感激極まる宴となりま

した。ご来賓の皆様方のご厚誼と会員一同の健勝を願いました。ありがとうございました。

(事務局 木田貞明)

平成二十八年度、第四十九回目の総会・懇親会は、去る四月二十一日(木)午後五時から昨年同様、北海道大学植物園前の中村屋旅館にて会員十四名、来賓四名出席のものと開催いたしました。

昨年に引き続き同総会本部より木村副会長、母校より高橋校長、戸田東京支部長として初の佐藤事務局長のご臨席を賜りまして、来賓の皆様にはご多用の中のところ態態ご出席いただきましてこと心より感謝申し上げます。

総会は浅利幹事の司会の元、二名の物故会員への黙祷を捧げ、校歌を斉唱、支部長挨拶の後、議事の審議に入り原案通りすべて可決承認されました。

懇親会に先立ち、木村副会長より本部の現況と活動内容につき詳しい報告があり、また高橋校長より学業・スポーツ等多方面にわたる活動状況につき詳細に説明をいただきました。また戸田支部長の長きにわたる当支部へ応援メッセージは心強く感じております。

記念集合写真撮影の後、白川副支部長の乾杯の発声で懇親会に入りました。今年もワイナリーホワイト・リバー社謹製のヌーボーテーブルに並びました。今回も、社主から仕様の詳細

説明があり、やっと試飲開始です。ワイナリー談義ワイワイ、和気藹々、程よい頃合いに出席者全員の自己紹介と近況等のスピーチが始まり一喜一憂、大いに盛り上がり親睦を深めることが出来ました。最後に次回五十周年記念総会での再会を期して、工藤幹事の乾杯で閉会となりました。

昨年三月二十六日、待望の北海道新幹線、新青森駅、新函館北斗駅間が開業し活気づいてきました。しかし札幌、弘前間は六時間を切れません。札幌延延伸しますと三時間弱になります。前倒しを検討中ですが、早くして十三年後とか、待ち遠しい限りです。

最後になりましたが母校、同窓会の益々の発展と会員の皆様のご健康とご活躍を心から祈念申し上げます。

(支部長 今 榮市)

平成二十八年度、第四十九回目の総会・懇親会は、去る四月二十一日(木)午後五時から昨年同様、北海道大学植物園前の中村屋旅館にて会員十四名、来賓四名出席のものと開催いたしました。

昨年に引き続き同総会本部より木村副会長、母校より高橋校長、戸田東京支部長として初の佐藤事務局長のご臨席を賜りまして、来賓の皆様にはご多用の中のところ態態ご出席いただきましてこと心より感謝申し上げます。

総会は浅利幹事の司会の元、二名の物故会員への黙祷を捧げ、校歌を斉唱、支部長挨拶の後、議事の審議に入り原案通りすべて可決承認されました。

懇親会に先立ち、木村副会長より本部の現況と活動内容につき詳しい報告があり、また高橋校長より学業・スポーツ等多方面にわたる活動状況につき詳細に説明をいただきました。また戸田支部長の長きにわたる当支部へ応援メッセージは心強く感じております。

記念集合写真撮影の後、白川副支部長の乾杯の発声で懇親会に入りました。今年もワイナリーホワイト・リバー社謹製のヌーボーテーブルに並びました。今回も、社主から仕様の詳細

amphi
アムファイ・ジャパン株式会社
代表取締役 戸田則男 (E41)

本店 Family Martソリッドスクエア店
〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580 TEL/FAX (044) 520-8514
店舗名 Family Mart川崎興和ビル店 新川崎三井ビル店 新川崎三井ビルWT店 横須賀汐入駅前店
武蔵小杉北口店 花田西四丁目店 南加瀬四丁目店

特定建設業・一級建築士事務所
誠意と技術の **株式会社マルノ建築設計**
代表取締役 野澤 武 (A29 卒)

品質 ISO 9001 〒036-8363 青森県弘前市大字袋町52 TEL0172-35-4567(代) FAX0172-33-8814
環境 ISO14001 URL http://www.marunokenchiku.co.jp E-mail admin@marunokenchiku.co.jp

東海支部

東海支部は年に一回総会を開いています。

去年は名古屋で集まり、今年も浜松で開く予定です。

日程は関西支部さんと連絡を取り、続けて開くように調整をしており、昨年は名古屋で夕方から、翌日の昼から関西支部総会でした。

昨年の東海支部同窓会では学校から高橋校長、佐藤先生、木村同窓会副会長がいらしてくれました。

お付き合いさせてもらっている戸田東京支部長と木田関西支部長もお祝いにきていただきました。



盛岡支部

平成二十八年年度の盛岡支部総会および懇親会は九月十日(土)十四時から例年のとおり盛岡駅前北通り、居酒屋「どじょう」を貸切で行いました。

より木村康雄副会長、本校より春藤孝弘教頭先生、渉外部より佐藤博志先生のご出席をいただき盛大に開催されました。

一年ぶりの再会を喜び会が始まりました。当支部の会員構成はJR東日本の現職と出身地、勤務地、近況報告が始まりました。

仙台支部

平成二十八年年度仙台支部総会は、十一月二十四日に仙台市本町のハーネル仙台において、ご多忙の中、木村同窓会監事、春藤教頭、佐藤先生のご出席を賜り、仙台支部会員十八名の出席のもと開催されました。

春藤教頭のご挨拶と佐藤先生の弘工における近況報告の中で、今年も青森県高校総会合体育大会でバレーボールとボクシングで優勝、秋季青森県高校野球大会ベスト4進出、秋季青森県高校軟式野球大会で優勝、全日本高等学校バレーボール選手権大会で全国大会への切符を手にしたこと等のお話があり、弘工健児の素晴らしさを感じました。

総会においては、事務局からの決算報告と一部役員の変更が原案通り可決、承認されました。

親睦会は、森山清治氏(C41)の名司会のもと、木村同窓会監事のご挨拶を賜った後、丹藤金一氏(C41)の乾杯に始まり、全員の一言スピーチを交え、お互いの話に一喜一憂大いに盛り上がり、校歌斉唱の後、一番若くて元気の良い東北福祉大学男子バレーボール部監督の山口春樹氏(BH14)の三本締めによりお開きとなりました。

その後、木村監事、春藤教頭、佐藤先生に仙台支部



北五支部

弘前工業同窓会の皆様、北五支部(北津軽郡、五所川原市)です。

当支部では、平成二十八年六月十八日に、五所川原市のホテルサンルート五所川原において、本部から澤口正光同窓会副会長、春藤孝弘教頭、佐藤博志渉外主任の挨拶、事務局からの事業報告や収支決算、新年度予算案が可決、承認されました。

最後の役員改選において、今謙一支部長から会長に引継ぎの申し出がありました。意見を募ったところ、この機会に役員刷新を行うことで、参加者の意見が集約されました。

協議の結果、会長には今信次氏、副会長には、成田剛、館山良子の両氏、事務局には高山が就任することと決定いたしました。

一会長と奈良清治副会長には、顧問として、支部の運営にアドバイスいただくことになりました。



三八支部

平成二十八年年度の総会および懇親会は、七月二十三日(土)午後六時から八戸市内の「魚や吟翠」(マルフクビル二階)において開催されました。

一昨年まで八戸駅にほど近い「きざん八戸」で行っていましたが、会員の皆さんから市の中心部に、との声が上がりました。

大会には本部より澤口副会長、高橋校長先生、佐藤渉外主任のご臨席をいただき、和やかな雰囲気の中、無事審議を終了いたしました。

総会には会員十四名の出席がありました。懇親会では澤口副会長はじめ各先生方から今後の会の活動や本校生徒のすばらしい活躍等について詳しくお話がございました。

山内副会長の挨拶の後、懇親会となりました。

懇親会では、来賓の方々より母校の近況並びに学業・スポーツ等の活動状況について、詳しくご報告いただきました。

その後、出席者による自己紹介や学生時代のエピソードなどを披露いただきました。今は、偉そうにしている会員も、学生時代はいろいろ悩める時期があったようで、恥ずかしいエピソードや懐かしい思い出に、日々の仕事の悩みや煩わしさも、一瞬忘れさせていただきました。

懇親会の最後に、校歌と応援歌を歌い、お開きとなりました。

当支部においては、執行部が刷新されたこともあり、会員数を一人でも多くすることを目標として、活動してまいりますので、今後共よろしく願っています。(事務局 高山幸克)



支部長名簿

Table with columns: 支部名, 卒年, 支部長名, 郵便番号, 現住所, 電話番号. Lists branch leaders across various regions like H28.4, H28.5, H28.6, etc.

平成28年度 会務報告

Table with columns: 平成28年, 4月4日, 4月12日, 4月21日, 5月12日, 5月19日, 6月17日, 6月23日, 7月23日, 8月20日, 9月10日, 11月13日, 11月24日, 11月28日, 平成29年, 1月26日, 2月28日. Lists dates and events for the fiscal year.

メガネフラワー 眼鏡 補聴器. 代表取締役 佐藤 宣勝 (M39卒). 弘前店 土手町市立病院隣り ☎0172-36-6189 (F業). 浪岡店 浪岡駅通り ☎0172-62-8598 (F業).

宝積院住職 太田宏見 F科39年卒. 〒036-8273 弘前市西茂森二丁目五番地. 電話 (0172)32-0783 FAX (0172)32-0789.

“地域に夢をたくして” 株式会社 荒鷲建設 有限会社 荒鷲運送工業. 代表取締役 佐々木 秀美 (A59卒). 青森県北津軽郡板柳町大字赤田字桂27-1 TEL(0172)79-1234(代) FAX(0172)79-1233 E-mail:arawashi@jomon.ne.jp

St-plan 測量・設計・施工管理. 代表取締役 工藤 智 (C59卒). 株式会社 エス・プラン. 〒037-0622 青森県五所川原市大字原字山元137-1 Tel.(0173)27-3450 Fax.(0173)27-3451

東青支部

平成二十八年東青支部の総会及び懇親会は十月七日(金)午後六時から「アラスカ」において、ご来賓に、同窓会本部の澤口副会長、学校より高橋校長先生、佐藤先生のご出席を賜り、東青支部会員三十五名の出席の下、開催されました。



総会に先立ち、昨年の総会後にご逝去されました方々に対し哀悼の意を表して黙祷を捧げました。総会では、支部長挨拶に続き、ご来賓の澤口副会長、高橋校長先生から、ご挨拶の中で同窓会本部の活動状況や母校生徒の卒業、スポーツ等、多方面にわたる活躍について詳しくご報告いただきました。

大鰐支部

当支部の平成二十八年年度事業計画の一つ町観光協会主催「平川親水公園での納涼祭」に十五名参加し、例年通り楽しく酔い無事終了しました。

総会は八月親水公園岸辺に建つ温泉施設若松会館(昭和七年建築科卒業・前田栄先生設計)にて同窓会副会長の木村康雄氏と、母校より高橋和雄校長、そして渉外部の佐藤博志先生の三名御出席のもと、いつもながら案件すべて異議なしで数分で終わり、懇親会へ入りました。副会長の木村康雄氏から同窓会本部の話、高橋和雄校長からは母校の近況報告、部活動で



(支部長 村井秀光)

運営協力費納入依頼趣意書
一、趣意 同窓会運営協力費の納入により本会財政への援助を図る
二、対象者 本会全会員
三、目標額 特別に定めていません
四、納入額 一人 二千元から
五、期限 平成三十年二月末日
六、納入方法 郵便払込取扱票及び事務局窓口
七、納入先 本会事務局
八、収支報告 次回会報に掲載して報告する

会報についての連絡
同窓会会報は平成24年の発行より全同窓生に送付しております。
今後は学校ホームページでの掲載と希望者のみへの発送となりますのでご了承下さい。

板柳支部

板柳支部は、昭和四十年に七十五名の会員で創立されて以来、現在九十五名の会員で毎年親睦を図りながら休会することなく続けられ、創立五十周年をむかえることができました。これも会員一人ひとりが母校の歴史と伝統に誇りを持ち、互いに尊敬しあいながら絆を深めていることが、継続につながっているものと思えます。

平成二十八年年度板柳支部総会は、藤崎支部・浪岡支部と三支部による合同総会・懇親会を平成二十八年二月五日(金)に多目的ホール「あぶる」において、会員・来賓あわせて六十五名の出席により開催されました。木村康雄同窓会副会長、春藤孝弘教頭先生のご臨席を賜り盛大に行われた合同懇親会では、創立五十周年を記念して発行された記念誌で歴史を振り返り、母校及び各支部の近況に耳を傾け和やかに歓談



(支部長 三戸義仁)

運営協力費

今後一層のご協力を
(敬称略、数字は卒業年、Hは平成、その他は昭和)
せつかくご送金下さい
も、ご氏名が記入もれで掲載されなかった方がおられましたら、学校事務局までご一報下さるようお願いいたします。

今年度は、八十三名から三十九万七千円のご協力をいただきました誠にありがとうございました。

Table with 3 columns: 科 (Category), 応募者数 (Number of Applicants), 金額 (Amount). Total amount is 397,000.

和電工業株式会社
代表取締役社長 藤田 あつ志
http://www.waden.jp

二唐刃物鍛造所
代表取締役 吉澤 俊寿
TEL 0172-88-2881 FAX 0172-88-2882

株式会社 南建設
代表取締役社長 南 直之進
TEL 0172-36-7000 FAX 0172-32-8558

Table listing names and amounts of donors: 三浦 洋一 (100,000), 澤口 正光 (100,000), etc.

Table listing names and amounts of donors: 三崎 俊明 (100,000), 白鳥 宣秀 (100,000), etc.

Table listing names and amounts of donors: 佐々木 一男 (100,000), 小中 雅行 (100,000), etc.

Table listing names and amounts of donors: 木村 康雄 (100,000), 三浦 洋一 (100,000), etc.

Table listing names and amounts of donors: 森 俊通 (100,000), 田口 孝吉 (100,000), etc.

Table listing names and amounts of donors: 相馬 弘道 (100,000), 相馬 紘司 (100,000), etc.

Table listing names and amounts of donors: 今 信次 (100,000), 太田 宏見 (100,000), etc.

Table listing names and amounts of donors: 佐藤 清治 (100,000), 吉澤 俊寿 (100,000), etc.

Table listing names and amounts of donors: 伊藤 正明 (100,000), 奈良 昌正 (100,000), etc.

弘起建設株式会社
代表取締役社長 阿保 徹刀
TEL 0172-27-2020 (代表) FAX 0172-26-0350

相内建設株式会社
代表取締役社長 相内 喜久男 (C33.3)
TEL 0174-35-2027 FAX 0174-35-2744

株式会社 キタコン
代表取締役社長 佐藤 和昭
TEL (0172)34-1758 FAX (0172)36-3339

鎌田設備工業株式会社
代表取締役社長 鎌田 章史 (E科・昭和32年卒)
TEL 0172-36-1900

同窓会理事

(〇印常任理事)

Table of board members including names like 川村真一, 齋藤信隆, 佐藤初誠, etc., with their birth dates and positions.

平成29年度 総会案内
日時: 平成29年7月1日 午後5時(弘前パークホテル)
会場: 弘前市土手町一六六
電話: 〇一七二(三三)〇〇八九

Table of members with columns for name, birth date, and graduation year (e.g., 芳賀美津, M51, 昭33).

進路状況について

平成二八年年度の一月二〇一一般一六件(同、一二四日現在における進路状況を左記に掲載しました。今年度は三年生二四三名中、六件が就職、三九%が進学を希望しております。昨年と比較すると、進学が六%(十四名)増えている状況です。

会員討報
平成二八年四月から平成二九年二月まで逝去が判明した会員のご芳名です。
正会員: 亀岡彰司(昭20A卒), 工藤正男(昭22A卒), 大川聖三(昭26F卒), 福士良三(昭32E卒), 石沢孝一(昭32E卒), 山形武(昭32E卒), 神光夫(昭27M卒), 福士茂憲(昭36M卒)

進路状況
合格者は、岩手大学一名、弘前大学三名、山形大学一名、青森公立大学一名、岩手県立大学二名、はこだて未来大学一名の合計九名となり、前年度の八名から一名多く合格することができました。また、私立大学では日本大学三名、千葉工業大学三名、八戸工業大学七名、日本工業大学五名、東北工業大学五名、他となっております。

平成28年度 進路状況 ()は女子内数
Table with columns for school type (建, 機, 土, 電, 情) and university type (短大, 大学), showing enrollment and graduation numbers.

学校からのお知らせ
卒業された皆さんへ 証明書の発行について
本校を卒業され、社会の一員として又は学生として各地でご活躍されていることと思います。今後、各種試験の受験、免許・資格の取得の機会があると思えます。その際に必要となる証明書発行の申請は、左記の要領で本校事務室の窓口にお出でになるか、事務室宛に郵送又は電話で申し込んでください。

青森県立弘前工業高等学校同窓会事務局 TEL 0172-3216241